

平成30年度

茨城大学農学部3年次編入学学生募集要項

茨城大学農学部

目 次

1. 募集人員	1
2. 編入学の時期及び年次	1
3. 出願資格	1
4. 出願手続	1
5. 選抜方法・配点	3
6. 選抜試験日程・試験場	3
7. 合格者発表	3
8. 確約書の提出	3
9. 入学手続	3
10. 入学後の単位認定及び履修等	4
11. 注意事項	4
12. その他	4
13. 個人情報の取扱いについて	5
卒業要件	6
農学部アドミッション・ポリシー等	7
学科等案内	7

添付書類

この要項には、次の書類が添付されています。

1. 編入学志願票
2. 受験票・写真票
3. 志願理由書

1. 募集人員

茨城大学農学部は平成29年4月1日に改組し新しい学科体制になりますが、本編入学試験は、下記の旧学科体制（生物生産科学科、資源生物科学科、地域環境科学科の3学科）で実施し、学生を募集します。

学 科	募 集 人 員
生物生産科学科	10名
資源生物科学科	
地域環境科学科	

2. 編入学の時期及び年次

編入学の時期は平成30年4月1日とし、第3年次に編入するものとします。

3. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。ただし、本学に在学している者は受験できません。

- (1) 大学を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たしたものに限り）を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者（大学入学資格を有する者に限り）
- (4) 修業年限4年以上の大学に2年以上在学（平成30年3月までに2年以上の在学となる者を含む）し、62単位以上を修得した者及び平成30年3月までに修得見込みの者
- (5) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者

4. 出願手続

(1) 出願期間及び方法

平成29年6月19日（月）から平成29年6月23日（金）まで。

受付時間は出願期間中の9時00分から11時30分及び13時00分から16時00分まで。

なお、郵送の場合は必ず書留・速達とし6月23日（金）までに必着とします。

出願期間以降に到着したものは、受理しないので注意して下さい。

(2) 受験票等の送付について

受験票は、出願期間終了後、受験者心得とともに志願者に速達で送付します。

7月3日（月）までに受験票等が届かない場合は、下記（3）の受付場所まで問い合わせして下さい。

(3) 受付場所

茨城大学農学部学務係

〒300-0393

茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1

TEL 029-888-8519

(4) 出願書類等

出願書類等	摘 要
編入学志願票	本学所定の用紙に必要事項を記入して下さい。
受験票・写真票	写真1枚(縦4cm×横3cm)は、上半身正面無帽、出願前3か月以内に撮影したものを写真貼付欄に貼付して下さい。
志願理由書	本学所定の用紙を用いて横書きで志願者本人が直筆で記入して下さい。(600字以内)
最終学校の成績証明書(又は調査書)[注]	修得単位数が明記されたものとし、厳封の上提出して下さい。 出願資格(4)で出願する者で単位の修得見込みの者については、平成30年3月までに単位修得見込みの科目名及び単位数が記載されたもの。
最終学校の卒業(見込)証明書[注]	出身学校所定のもので、出身学校長(学長、学部長、学校長)が作成したもの。 出願資格(4)で出願する者は、当該大学の学長(学部長)が作成する在学証明書(在学年次が明記されているもの)又は在学期間証明書を提出して下さい。
振替払込受付証明書(検定料)	検定料30,000円の振込受付証明書 納入方法 ※ 別添の振込依頼書を最寄りの金融機関に持参して納入して下さい。銀行、信用金庫、農協、ゆうちょなど全国の金融機関で納入できます。 ※ 振込受付証明書と振込金受取書は、金融機関の受領印があることを確認の上、受け取って下さい。 ※ 出願書類に振込受付証明書を同封して出願して下さい。 ※ 振込金受取書は本人の控えとして、受験票が手元に届くまで大切に保管して下さい。 ※ 振込時の振込手数料は、振込人負担となります。 ※ 出願書類を受理した後は、いかなる理由があっても振込済の検定料は返還できません。
受験票送付用封筒	任意の長形3号(12cm×23.5cm)の封筒を用意して下さい。封筒に宛先(住所、氏名、郵便番号)を明記し、362円分の切手(速達)を貼付して同封してください。
出願資格(3)に該当する者	文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上)を満たすことを証明する書類を提出して下さい。
住民票又は入国査証の写し(外国人留学生のみ)	住民票の場合は市町村長から交付された在留資格及び在留期間が明記されたものを提出してください。
英語能力試験の成績評価証明書	下記の試験のいずれかの成績評価証明書(スコアシート)の写しを1部提出すること。また、試験当日に成績評価証明書の原本を必ず持参すること。 ① TOEIC公開テストのOfficial Score Certificate(公式認定証) ② TOEFL-iBTのExaminee Score Report(受験者用控えスコア票) ③ TOEFL-PBTのExaminee Score Report(受験者用控えスコア票) ④ TOEFL-ITPのExaminee Score Report(受験者用控えスコア票) ⑤ IELTSのTest Report Form(公式成績証明書) なお、成績評価証明書は平成27年4月1日以降の試験を受験したものに限る。

[注] 外国語によるものは、日本語の訳文をつけて下さい。

5. 選抜方法・配点

入学者の選抜は、英語、小論文、面接の結果を総合して判定します。志願理由書、最終学校の成績証明書等は面接時の参考資料とします。

	選 抜 方 法	配 点
英 語	茨城大学で学ぶのに必要な基礎的な学力をみます（英語能力試験の成績を利用）。	100
小 論 文	専門科目を学ぶのに必要な基礎的な学力と論理的思考力をみます。	100
面 接	面接は個人面接です。 志望する学科に関する関心と適性、学習意欲、積極性などの資質を10分程度でみます。	100

6. 選抜試験日程・試験場

試 験 日	学 科	試 験 科 目 等	時 間
平成29年7月15日（土）	生物生産科学科	小 論 文	面 接
	資源生物科学科		
	地域環境科学科		
		10:30 ~ 11:30	12:30 ~

- (注) 1. 試験当日は、10時までに農学部試験場へ集合して下さい。
2. 受験者は、本学部で交付した受験票を必ず持参して下さい。

農学部試験場

茨城大学農学部 茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1

7. 合格者発表

平成29年 8月 4日（金）13時（予定）農学部掲示板に発表するとともに、合格通知書を本人に送付します。
なお、電話等による照会には、応じておりません。

8. 確約書の提出

合格通知書を受けた者は、本人及び保証人が連署した編入学確約書を平成29年9月29日（金）17時までに提出して下さい（郵送及び持参どちらでも可）。期日までに届かない場合は、本学に入学の意志がないものとして取り扱います。ただし、出願資格(2)～(5)で「見込み」の者が平成30年3月までにその条件を満たさなかった場合は入学できません。

9. 入学手続

入学手続等については、編入学確約書提出者に対して平成30年2月上旬に送付する「入学手続案内」でお知らせします。

入学科及び授業料については、次のようになります。

入学科 282,000円

授業料 (前期分) 267,900円 (年額 535,800円)

- (注1) 入学手続きまでに入学科及び授業料の改定が行われた場合には、改定時から新入学科及び新授業料が適用されることとなります。

(注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されることとなります。

(注3) 教育職員免許状取得を目指す場合、必ず入学手続の前に入学手続場所へ連絡をしてください。

入学手続場所

茨城大学農学部学務係

〒300-0393

茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1

TEL 029-888-8519

10. 入学後の単位認定及び履修等

(1) 選択したカリキュラムの授業科目（教養科目と専門科目）について、最終出身学校等の履修科目、成績等により既修得単位の認定が行われます。その結果によっては、第3年次に編入学しても2年間で卒業できないことがあります。また、教育職員免許状等の資格については2年間で取得することは非常に困難です。

なお、本学における卒業に必要な単位は、6ページのとおりであって、編入学後の在学期間は4年を超えることはできません。

(2) 農学部学生の履修登録の上限は、前期・後期の各期29単位です。なお、編入学前の出身学校の成績を考慮し、成績優秀である者には、これを超えて履修を認めることがあります。

(3) 資源生物科学科については、前の学校が食品衛生法第48条第6項（3）による施設と認められていない場合、資源生物科学科を卒業したとしても食品衛生管理者としての資格要件を満たしません。

11. 注意事項

(1) 出願書類等の不備なものは、受理できません。

(2) 出願書類受付後は、いかなる事情があっても記入事項及び書類の変更は認めません。また、出願書類等及び検定料の返還はできません。

ただし、検定料を振り込んだ上で出願しなかった場合又は誤って二重に振り込んだ場合は検定料の返還請求ができるので、申し出て下さい。

(3) 宿泊施設の斡旋は行いません。

(4) 出願書類の請求は、205円分の切手を貼った宛名明記の返信用封筒〔角型2号（33.5cm×24.0cm）を同封し、封筒に「農学部編入学学生募集要項請求」と朱書のうえ、下記まで請求して下さい。

茨城大学農学部学務係

TEL 029-888-8519

〒300-0393 茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1

12. その他

(1) 入学料免除制度

入学前1年以内に、学資負担者が死亡し、または本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたこと等により入学料の納付が著しく困難な者には、選考のうえ、入学料の全額または半額が免除されることがあります。

(2) 授業料免除制度

学業成績優秀で経済的理由等のため、授業料の納付が著しく困難な者には、選考のうえ、授業料の全額または半額が免除されることがあります。

(3) 奨学金制度

日本学生支援機構による奨学金制度が主です。無利子貸与の第一種奨学金と有利子貸与の第二種奨学金の二種類あります。選考は人物・健康・学力・家計について基準に照らして行われます。貸与月額は第一種奨学金では自宅、自宅外通学に関わりなく30,000円、自宅通学者45,000円、自宅外通学者51,000円、第二種奨学金では自宅、自宅外通学に関わりなく30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円のいずれかを選択できます。

(4) 保険制度

① 学生教育研究災害傷害保険

国内外において、学生が、正課中、学校行事中、学校施設内、学校施設外で大学に届け出た課外活動中、通学中の事故により身体に傷害を被った場合に対処する保険です。

② 学研災付帯賠償責任保険

国内外において、学生が、正課、学校行事およびその往復中に、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償に対処する保険です。Aコース、Bコースの活動内容があり、学生教育研究災害傷害保険の加入者に限られます。

③ 学研災付帯学生生活総合保険

学生生活の24時間を学生教育研究災害傷害保険に付帯して補償する保険です。学研災付帯学生生活総合保険の加入は、学生教育研究災害傷害保険の加入者に限られます。

1.3. 個人情報の取扱いについて

「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に則り、本学入学者選抜に用いた個人情報については、入学者選抜に係る調査・研究等及び就学に係る用途にのみ使用し、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

卒 業 要 件 ※1

卒業に必要な最低修得単位数は次の通りです。

区		分		最低修得単位数
教 養 科 目	共 通 基 礎 科 目 (10)	外 国 語 科 目※2		6
		健 康 ・ ス ポ ー ツ 科 目		2
		情 報 関 連 科 目		2
	主 題 別 科 目 (20)	分 野 別 教 養 科 目 (8)	人 文	4
			社 会	4
		分 野 別 基 礎 科 目 (6)	自 然	6
		総 合 科 目		4※3
	主 題 別 ゼ ミ ナ ー ル		2	
	教 養 科 目 選 択 履 修		8	
	教 養 科 目 計		38	
専 門 科 目 計		76～84※4		
自 由 履 修 科 目		2～10※4		
合 計		124		

※1 旧学科（生物生産科学科，資源生物科学科，地域環境科学科）での要件となるので注意すること。
 なお，大学のホームページで旧学科の情報が掲載されない場合もありますので，不明な点があれば
 問い合わせること（茨城大学農学部学務係 TEL 029-888-8519）。

※2 英語4単位を含むこと。また，その習熟度が茨城大学の定めた基準を満たしていること。

※3 就業力育成・ステップアップ系科目2単位を含むこと。

※4 学科によって違うので注意すること。

農学部アドミッション・ポリシー

農学部では次のような人（学生）を求めています。

- ・農学部で学ぶ上で、高等学校で履修する主要科目の内容を理解している人
- ・農学に関する専門知識を主体的に習得し、社会で活用する意欲を有する人
- ・自然との共生社会の実現のために、生涯にわたり学び考え続ける意志を有する人

農学部ディプロマ・ポリシー

- ・環境と調和した生物資源の生産と有効利用に関する高度な専門知識や技術を身につけた人材を育成します。
- ・生命を支える食料と環境の問題について科学的視点から多面的に検討し、解決する力を身につけた人材を育成します。
- ・修得した専門知識や技術をグローバル社会の中で活かし、持続的な社会の発展に貢献する意欲を持った人材を育成します。

農学部教育目標

- ・「環境と調和した生物資源の生産と利用」、「生物資源の機能性や有用性の科学的理解」をめざす教育を行います。
- ・「生命を支える食料と環境」の問題を科学的に理解する総合知識と専門技術を身につけた専門職業人を育成します。
- ・「食料・生命・環境に関する総合的な知の力」を備え、多角的な視点から問題解決を行い、21世紀のグローバル社会の中で自立的かつ豊かに生きる市民を育成します。

生物生産科学科

アドミッション・ポリシー

- ・動物や植物に興味を持ち、それらを人のために役立てたいと考えている人
- ・食料問題や生命・環境問題について幅広い問題意識と探究心を持っている人
- ・生命科学を学ぶための基礎学力を持ち、人や社会についても関心を持って学んできた人
- ・農業や生物生産に関する幅広い知識を学び、それを生かして社会に貢献したい人を求めています。

植物生産科学カリキュラムポリシー

- ・環境との調和を考慮し、安全・安心で高品質な農産物を安定生産して有効に利用するために、作物の栽培、利用、育種、病害虫制御に関する科学技術を学修します。
- ・植物生産における課題の解決に際し、従来の農学を基礎として、バイオテクノロジーやゲノム情報などの先端技術や情報を積極的に活用できる知識と技術を学修します。
- ・講義、実験および実習を通して、植物生産に関する体系的で幅広い知識や基本的な技術を基礎から応用まで段階的に学修します。
- ・専門性の高い卒業論文研究やゼミなどを通して植物生産に関連する諸問題とそれを解決するための方法について深く考え実践する能力を身につけます。

動物科学カリキュラムポリシー

- ・遺伝形質、繁殖、生理機能、栄養、行動など、動物が持つ基本的な生命現象および動物の健康、飼料、生産物の利用などの動物への人の働きかけについて、体系的に構成されたカリキュラムで学修します。
- ・総合英語プログラムなどの教養科目と一般的基礎科目（生物学、化学等）を学び、学年進行とともに専門科目の講義と実験を通じ、動物科学について多くの知識を習得でき、動物福祉の精神とそのための技術を身につけます。
- ・卒業論文研究で、実験の設計、実施、データ処理、プレゼンテーション技術など高い専門知識と技術を学修します。

総合農学カリキュラムポリシー

- ・講義・演習・実験を通して農作物生産、畜産物生産の基礎的知識を学ぶとともに、植物・動物それぞれの専門教育をどちらかに偏ることなく幅広く学修します。
- ・農業経済や農業政策など他学科の専門科目も学修でき、農学全体を幅広く身につけることができます。
- ・卒業論文研究に代わる時間を、農業生産に関わるより高度な知識、学際的な知識、実習、インターンシップに活用でき、希望により国際経験を積む期間として利用することができます。

資源生物科学科

アドミッション・ポリシー

- ・高等学校卒業までに学習した自然科学（特に生物や化学）に関する基礎的知識、理解力、思考力ならびに国語や英語の基礎学力を備えている人
- ・実験を通して生命現象や地球環境を理解し、食料問題や環境問題などを解決することに強い興味を持っている人
- ・高い目的意識を持ち、主体的に諸問題の解決に取り組み、社会に貢献しようとする人を求めています。

資源生物科学カリキュラムポリシー

- ・生命活動を支える様々な物質を資源としてとらえ、生物資源の新たな機能を探り出し、生命、食料、環境に関するグローバルな諸問題の解決のために必要な知識と技術を学修します。
- ・生命、食料、環境の分野でバイオテクノロジーを基盤とする高い専門能力を発揮できる人材を育成するため、「生命化学」、「食品科学」、「微生物学」および「生態化学」を4本柱とし、食品衛生管理者等任用資格の取得にもつながらるカリキュラムに基づいて、基盤的な講義科目と発展的な専門講義科目、および実験科目を体系的に学修します。
- ・卒業論文研究では、生命、食料、環境に関わる社会的要請の高い諸問題やその解決法について研究することを通して、論理的思考力、独創力やプレゼンテーション能力を総合的に修得します。

(注意) 食品衛生管理者任用資格は、食品衛生管理者・食品衛生監視員登録養成施設として認められている大学等から編入学した学生のみ資格要件を満たすことができます。

地域環境科学科

アドミッション・ポリシー

- ・地域環境の保全に向けて、土や水の基礎から政策学、計画学まで幅広く学ぶ意欲がある人
- ・食料問題の解決や自然共生型社会の創造のための自然科学・社会科学を学ぶ意欲がある人
- ・高い目的意識と主体性のもと、地域が抱える環境問題に取り組み、社会貢献への意欲がある人を求めています。

地域環境工学カリキュラムポリシー

- ・農業生産基盤や地域環境に関する専門的な知識を学ぶことにより、生産性が高く環境との調和がとれた農業および地域発展、農業活動に起因した環境問題について、自らが考え解決方法を提案できる力を身につけます。
- ・まず基礎となる水や土に関する知識について学び、その応用として水田や水利構造物の整備・設計方法、安全で適切な運用方法に関する考え方を身につけます。また、実験や実習等の体験型授業を多く履修し、地域の具体的な課題を卒業論文研究に取り上げ、農業や環境に関する知識と技術を身につけます。
- ・国家公務員の試験区分「農業農村工学」、都道府県など地方公務員の試験区分「農業土木」「総合土木」に対応したカリキュラムであり、卒業時には測量士補の資格を取得できます。

環境食料政策学カリキュラムポリシー

- ・経済学、社会学、政策学など社会科学と、食料や環境などに関する自然科学の科目の学習を通じて、自然共生型社会の創出に向けた、基礎と応用、発展的理論などを学びます。
- ・地域社会調査実習、ゼミナール（基礎、発展）など実践的な学習を通じて、具体的な課題への対応力を磨き、環境保全や産業発展を担う地域社会のリーダーとしての素養と実践力を身につけます。
- ・卒業論文研究などを通して、自然共生型社会の構築に不可欠な、深い洞察力、論理的思考能力、独創的能力、問題解決能力、主体的実践能力などを総合的に身につけます。

地域環境保全学カリキュラムポリシー

- ・土壌や農地、水をはじめとする食料生産基盤に関する科目と、経済学や社会学などの農村社会の理解につながる科目との両軸を基礎に置き、地域環境保全に関して総合的に学びます。
- ・生産基盤および農村に関する幅広い知識を土台とした政策学、計画学を修めることによって、環境保全を目指した地域社会のあり方について自ら考えられるような論理的思考能力と実践力を身につけます。
- ・机上での学習のみでなく、実験・実習、ゼミナール（基礎、発展）および卒業論文などの体験的・実践的な学習をも通して、理論と実践とのバランスがとれた現実対応能力、地域環境の保全に対し多様な観点から対処できる総合力を学修します。

附属フィールドサイエンス教育研究センター

農学部キャンパスに隣接する農場としては、全国でも屈指の規模（22ヘクタール）です。大型農業機械を駆使した水田・畑作や畜産部門は高い生産性を誇っています。最近では、環境保全型の農業技術研究や園芸に重点を置いた生産技術研究で成果を上げています。これらの研究成果を基礎に農業生産技術や農業安全管理の実習，教育を行っています。農業生産全般にわたる幅広い知識や技術を身につけ、国内や海外において農業技術指導ができる優れた人材の育成を目指しています。

大学院農学研究科（修士課程） 大学院連合農学研究科（博士課程）

学部で学んだ内容をさらに深めることを希望する学生のために、大学院農学研究科（修士課程）があり、2年間の課程を修了した者には修士の学位が与えられます。さらに、東京農工大学・茨城大学・宇都宮大学を構成大学とする東京農工大学大学院連合農学研究科（博士課程）もあり、修士課程修了後3年間の研鑽を積み、最終試験にパスした者には博士の学位が与えられます。

平成30年度
茨城大学農学部3年次編入学志願票

受 験 番 号
※

ふりがな		男 ・ 女	昭和 年 月 日生 (歳) 平成
氏 名			
志願学科			
出 願 資 格	学校名	立 大学・短期大学・高等専門学校・専修学校 学部 学科 (年) 在学中 年 月卒業・卒業見込・その他 ()	
	所在地	〒 () -	
連 絡 場 所	本人	〒 () - 携帯 () -	
	保証人 又は 保護者	〒 () -	
	書類 送付先	ふりがな 氏名	続柄
職 歴	年 月 ~ 年 月	<合格通知用宛先 (合格発表時) > <input type="checkbox"/> 本人の連絡場所と同じ <input type="checkbox"/> 保証人又は保護者の連絡場所と同じ	
	年 月 ~ 年 月	<入学手続用宛先 (平成30年2月上旬送付) > <input type="checkbox"/> 本人の連絡場所と同じ <input type="checkbox"/> 保証人又は保護者の連絡場所と同じ	
	年 月 ~ 年 月		

志願票記入上の注意

- (1) ※欄は記入しないで下さい。
- (2) 黒又は青のペン又はボールペンを用い、楷書で丁寧に記入して下さい。
- (3) 訂正する場合は、二重線で抹消して訂正印を押して下さい。
- (4) 書類送付先の□の欄には、当てはまるものにチェックを入れて下さい。
- (5) 本人、保証人又は保護者の連絡場所及び書類送付先は、出願上の照会及び合格通知書送付の際に必要なため、提出後変更があった場合は直ちに申し出て下さい。
- (6) 最終学校卒業後に職歴のある場合は記入して下さい。

キ リ ト リ

※欄は記入しないでください。

平成30年度
茨城大学農学部
3年次編入学試験受験票

受験番号	※	
志願学科		
ふりがな		男・女
氏名		

キ
リ
ト
リ
線

キ
リ
ト
リ
線

キ リ ト リ

○ ○

平成30年度
茨城大学農学部
3年次編入学試験写真票

受験番号	※	
志願学科		
ふりがな		男・女
氏名		

写真貼付欄

○写真は出願前
3ヶ月以内に
撮影した脱帽
正面上半身で
(4cm×3cm)
として下さい。

キ リ ト リ

受験心得

1. 受験者は、試験当日は10時までに農学部試験場に集合して下さい。
2. 試験場内では、試験監督者の指示に従って下さい。
3. 受験票は、試験当日必ず持参し、受験中は机上の定められた位置に置いて下さい。
4. 受験者の筆記用具は、鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、鉛筆削りのみとします。
5. 試験当日受験票を忘れたり、紛失した場合には、速やかに農学部試験場本部まで申し出て下さい。
6. 本受験票は、入学手続き完了まで大切に保管して下さい。

平成30年度茨城大学農学部3年次編入学試験志願理由書

※印欄は記入しないで下さい。

ふりがな		男・女	志願学科	学科	受験番号	※
氏名						

	5	10	15	20
5				
10				
15				
20				
25				
30				

- 注 1. 字数は600字以内とします。 (30×20)
 2. 横書きで、本人直筆で記入して下さい。
 3. 記入にあたっては、黒ボールペンを用い、文字は楷書で数字は算用数字を用いて丁寧に記入して下さい。